



NEWS RELEASE

2013年4月9日

ハイラインプルシリーズ「1000HLX」と「1500HLX」を発売 ～掘削作業に応える強力なウインチを搭載～

日立住友重機械建機クレーン(株) (社長: 岩瀬 善美) は、新発想の基礎相判専用機“ハイラインプルシリーズ”の2機種(最大つり上げ能力100トンの1000HLXと最大つり上げ能力150tの1500HLX)を開発し、4月より発売を開始いたします。

今回開発した2機種は、当社の企業ビジョンである“安心”をキーワードに、オフロード法2011年基準適合エンジンを搭載し、ライフサイクルコストのミニマム化を目指して開発した新世代クローラクレーンのハイラインプルシリーズです。

<主な特長>

1. 進化した環境性

2011年基準適合の新世代クリーンエンジンを搭載。オートアイドルストップ機能やエコウインチにより、省エネ性能も一層アップさせました。

2. 効率的な輸送性

本体輸送幅を2.99mとし、輸送車両の効率化・コスト低減を図ります。

- ・1000HLXは下部ブーム付での輸送が可能です。
- ・1500HLXはスイング式のキャブを採用。ブームフット幅の拡大による安定した操作性と優れた輸送性を両立させました。ライブマスト方式の採用や、オプション設定のクイックドローによるクローラサイドフレーム自力着脱、自力着脱装置付カウンタウエイトは、組立・分解性にも威力を発揮します。

3. パワーアップした作業性

巻上能力を向上させた13.5t定格ラインプルウインチと、操作性を格段に向上させたブレーキを標準搭載し、ハンマーグラブ掘削などハードな基礎現場での作業性を向上させました。また、同等クラスのクローラクレーンに対してつり上げ性能を向上。ケーシングドライバの移動や設置作業にも余裕をもって対応します。

4. 充実した安全性

ボイスアラーム、オートドラムロックなど好評の機能に加え、旋回制限装置、旋回ブレーキ操作ペダル、折畳式ハウス上面ハンドレールなど、安全機能を充実させました。また必要な情報を集中配置した大型ディスプレイは、機能・見やすさの追及と同時に広い前方視界を確保しオペレータの安全作業をバックアップします。

5. 安心できる予防保全システム

新開発リモートセンシングを搭載し、機械の健康状態を把握。ダウンタイムの極小化、整備時間の短縮やコスト削減に貢献します。

<主要仕様>

機種名	1000HLX	1500HLX
最大つり上げ荷重 × 作業半径	100t × 3.8m	150t × 4.5m
フロント・リア 定格ラインプル(ロープ径)	13.5t (28mm)	フリーフォール付
フロント・リア 巻上ロープ速度	110m/min	
第3(OPT) 定格ラインプル(ロープ径)	12t (26mm)	フリーフォール付
旋回速度	2.3min ⁻¹	1.7min ⁻¹
走行速度(高速/低速)	2.0/1.1km/h	1.5/0.9km/h
ブーム長さ	12.0m ~ 60.0m	15.0m ~ 75.0m
エンジンメーカー/型式	いすゞ 6HK1 (2011年基準適合)	
エンジン定格出力	210kW/ 1900min ⁻¹	
販売価格(クレーン標準仕様/税別)	114,500千円	141,000千円
年間販売台数	合計: 18台	



**1000
HLX**



**1500
HLX**

※本文並びに写真はオプション装備品を含みます。

注) ニュースリリース記載の内容は、発表日現在の情報であり、その後予告なしに変更される場合もありますので、ご了承ください。

日立住友重機械建機クレーン株式会社

東京都台東区東上野6-9-3 Tel:03-3845-1396 Fax:03-3845-1394

www.hsc-crane.com